



糸島市立雷山小学校 11月号②
校長 石井 健一
令和5年11月24日

雷山小学校区「教育の日」の取組

校区が一体となった「雷山文化まつり」

今年度は、体育館の改修工事と重なり、新しくオープンした糸島市運動公園（新体育館）を舞台として各学年のステージ発表を行いました。日頃から、地域の皆様・保護者の皆様よりたくさんのご支援をいただいていることに、改めて感謝の気持ちを伝えていこう！というテーマで、各学年がステージ発表の練習に取り組んできました。本番の姿はいかがでしたか。子どもたちの素直な気持ちが、皆様に伝わっていることを信じています。

各学年のステージ発表

1年生「うんとこしょ、どっこいしょ、大きなおもちができました！」



発表は大きな声で、おもちの大きさを表現していました。

～共通テーマは「感謝」～

2年生「宇宙から来たピコ ～雷山小に降り立つ～」



宇宙飛行士の衣装を着て、宇宙飛行士の活躍を表現していました。

3年生「人権の花、雷山ひまわり」



人権の花の製作と発表を行いました。

4年生「野菜大好き！ポパイ大作戦」



野菜の大切さを伝える劇を行いました。

5年生「雷山米、地域への願い」



雷山米の大切さを伝える発表を行いました。

6年生「平和への願い」



平和への願いを伝える発表を行いました。

射的にくじびき！バザーもあるよ！文化まつりを大満喫！

糸島運動公園のプロムナードが、箱崎宮の放生会を思わせるほどの人であふれていました。新型コロナウイルスによって長い期間制限されていた「人が集まること」ですが、やはり多くの方が顔を合わせながら、共に楽しい時を過ごすことは素敵なことです。多くの子どもたちがわたがしやおもちを手にしながらかしやもちを手にしながら楽しそうに過ごしている姿を見て、改めて保護者・地域の方々の「雷山校区を、そして子どもたちを大切に思う気持ち」を改めて実感しました。また、準備や後片付けにも多くの方からご協力いただき、感謝申し上げます。



ボランティアの方々に運営していただいたバザーでは、「できることをできる範囲で」と考え、数回の会議を重ねて準備を進めてきました。当日、バザー会場には子どもたちの笑顔があふれており、ボランティアの皆様の愛情と熱意の賜だと感じました。また、保護者の皆様・地域の皆様からたくさんの農産物の提供をいただきました。ありがとうございました。

迫力のオープニング



オープニングでは、糸島市フィルハーモニー管弦楽団の皆様の素晴らしい演奏を聴かせていただきました。楽器による音色の違いを体感できたことも貴重な経験となりました。

人権コーナー

コミュニティセンターとの連携で、誰もが安心して安全に過ごせる社会や学校にしていきたいために、5・6年生児童による「人権標語」を展示しました。



児童の作品展

各学年、図画工作科の時間に制作した作品をメインアリーナに展示させていただきました。どの作品にも一人一人の思いが表現されており、興味深く、そして微笑ましく鑑賞する方々がたくさんおられました。

【1年生：ちぎってはって】



【2年生：いろいろもよう】



【3年生：にじんで広がる色の世界】



【4年生：木々を見つめて】



【5年生：秋の俳句】



【6年生：墨から生まれる世界】

